

栽培面積 (ha) 18,500 (全国1位 シェア 40.3%)
 荒茶生産量 (t) 33,400 (全国1位 シェア 38.9%)
 産出額※(億円) 412 (全国1位 シェア 38.6%)

(注)産出額の全国数値は、茶を推計品目として調査している都道府県のみの合計である。荒茶生産量【全国】は、主産県合計である。

※23年

■本県農業産出額の19.4%を占める(H23)。

■本県の茶園面積は、昭和63年に23,300haと戦前、戦後を通じて最高となった。しかし、その後は農業労働力の高齢化、担い手不足などから減少傾向にある。

●茶生産の推移

年次	栽培面積	荒茶生産量	産出額
昭和50年	21,200 ha	53,000 t	699 億円
55	22,500 ha	50,100 t	746 億円
58	22,800 ha	51,400 t	831 億円
63	23,300 ha	44,700 t	742 億円
平成2年	23,100 ha	44,100 t	746 億円
7	22,000 ha	40,300 t	744 億円
11	21,000 ha	39,100 t	807 億円
12	21,000 ha	39,400 t	735 億円
17	20,200 ha	44,100 t	652 億円
22	19,000 ha	33,400 t	436 億円
23	18,700 ha	33,500 t	412 億円
24	18,500 ha	33,400 t	-

※網かけ部：最高値

出典：「農林水産統計」農林水産省

■本県の茶園の約9割を「やぶきた」が占めている(H20)。

出典：県茶業農産課推計

■10a当りの労働時間は、122.4時間(鹿児島78.5時間)(H15)

出典：「作物統計調査」農林水産省